組　　　　番

名 前

1　狩りや漁のくらし

p.27～28

縄文時代のくらし 記入例

**１　下の表にまとめてみましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| 食べ物 | **・森や山では動物（しか）を狩りして，木の実（くり）をとっていた。**  **・海では魚や貝をとっていた。**  **・野草をつんで食べていた。**  **など** |
| 建物 | **・地面に穴をほり，木の柱を建ててその上に屋根をふいたたて穴住居に住んでいた。**  **など** |
| 道具 | **・縄目の模様のある土器をつくり，料理などに使っていた。**  **・石をくだいて矢じりやつり針などをつくって，狩りや漁に使っていた。**  **など** |
| その他 | **・季節に応じて，食料を得て，生活していた。**  **・貝はかんそうさせていた。**  **・食べ終わった貝がらなどのごみは，貝塚にすてていた。**  **など** |

**・縄文時代では，人々は季節に合わせて狩りや漁をして食料を得ていた。たて穴住居という住まいに住み，縄文土器で食べ物の煮たきをしていた。**